

陳情第 4 4 号	受理年月日	令和 3 年 9 月 1 4 日
付託委員会	教育文化委員会	
件 名	公立幼稚園閉園の報告について	
要 旨	<p>今回の公立幼稚園閉園の件は、現在通っている子供たちや保護者の気持ちは一切無視され、事前にヒアリング等もなく、夏休みに入ってすぐという知らせるタイミングもひど過ぎる。</p> <p>保護者に送られた資料を見ると、保護者に負担をかけることのないよう、とあるが、私立幼稚園の職員から、幼稚園を掛け持ちすることは無理だと言われたと聞いたことがある。閉園により幼稚園を掛け持ちすることになる家庭が出てくることについて、どう考えているのか。</p> <p>今年の春に入園した年少組が年長組になったときに、年少組は入ってこないという条件は入園時になかったのだから、令和 5 年度入園の 3 歳児募集まではしてもらわないと道理に合わない。兄弟と一緒に通えることを楽しみにしている子供の気持ちはどうしてくれるのか。</p> <p>コロナ禍の今、幼稚園を探し直すことは容易ではなく、子供にとっても保護者にとっても負担以外の何物でもない。</p> <p>魅力があって公立幼稚園を選んだのだから、周囲にほかの幼稚園があるからいいだろうという簡単な問題ではない。</p> <p>公立幼稚園を減らすことを考えるのではなく、残すために何か対策を取ったのか。保護者から出た意見は聞いてくれたのか。園児数が少なくならないための策を講じたのか。人数が減っていくことをただ待っていたとしか思えず、非常に悔しい。以前、公立幼稚園が 8 園から 4 園になったとき、残りの 4 園を守るとの教育委員会の発言を目にしたが、その時ただ言っただけだったのか。教育委員会に不信感を覚える。</p> <p>私立幼稚園では、途中入園が難しいことや、経営悪化による保育への影響や教育の偏りなどの懸念があり、また、少人数の幼稚園を希望する家庭が途方に暮れることになるのではないのか。</p> <p>資料には、私立幼稚園が通園バス等の活用により、通園エリアはほぼ</p>	

(続 く)

カバーし、全ての行政区で就園児数が認可定員を下回るとあるにもかかわらず、実際は願書をもらうために前日の夜から並ぶこともあり、2年保育になるとほとんど空きがないのはなぜか。説明してほしい。

公立幼稚園の全廃は、一番大切なところである、子供のことを本当に考えた結果と言えるのか。北九州市は、子育てしやすい街を目指しているのではないのか。

教育も環境もすばらしい八幡東幼稚園を絶対になくすべきではない。たくさんの魅力がある八幡東幼稚園に今後も通わせたいと思っている家庭があることを知ってほしい。現在通っている子供たちの兄弟のことをもっと考慮してほしい。現場の声を聞いてほしい。

また、資料にあった幼児教育センターのことを考える前に、子供も保護者も魅力を感じている公立幼稚園は、引き続き園児の募集をするべきである。

については、下記のとおり措置していただきたい。

#### 記

- 1 周囲の環境に恵まれ、現在一番園児数が多く、今後も入園を希望している子供や保護者がいる八幡東幼稚園を、ぜひ存続させること。
- 2 コロナ禍で説明会も延期になっており、保護者の意見も全く届けることができず、反対意見もある中、閉園の話だけをどんどん進めていくことだけは、絶対にやめること。